

JMCC 通信 VOL.19

発行日/2022年 3月吉日 発行/日本医療介護協同組合 〒102-0093 東京都千代田区平河町一丁目7番20号 平河町辻田ビル7F <https://jmcc.or.jp/>

ついに、インドネシアからの技能実習生が来日しました！

3月1日から外国人の新規入国についての制限が緩和され、ビザなど入国関連の申請が一気に進み出しました。

そしてついに、昨年9月に入国予定だったインドネシアからの技能実習生2名が、3月25日に無事成田空港に降り立ちました！本当に本当にここまで長かったです。

まずは法令に従い、入国後は検疫所の指定する施設で3日間の待機期間を過ごしました。この間も実習生たちは、LINEアプリを通じて到着した旨を私たち組合スタッフに知らせてくれました。私たちも積極的にコミュニケーションを取り、安心して実習生たちが過ごせるように対応しました。

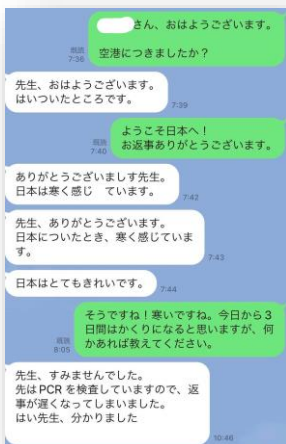
入国から3日後のPCR検査が陰性であれば、待機終了となります。異国の地で不安な実習生たちとこんなにスムーズに会うことができ、送出機関様の多大なるご支援には感謝の想いでいっぱいです。

待機終了後はそのまま入国後講習センターへ移動し、ここから約1か月、さらに日本語や介護を勉強します。講習施設の先生も、彼女たちの日本語の上手さに驚いていらっしゃいました。

さあ、いよいよ日本での生活が始まります。

がんばりましょう！

これから、一緒に介護の技術を磨いていきましょうね！



隔離期間の疲れも見せず、日本の不慣れな寒さにも負けず、素敵な笑顔でパチリ。LINEで都度報告をくれるので、こちらもとても安心でした。

お土産まで♪
ありがとう
ございます！

名前をカタカナで書くんですね？



講習施設でも記入するものがいっぱい…でも、スラスラと難なく書き込んでいます。





ミャンマー技能実習生（N2レベル）の採用面接

技能実習「介護」において、固有要件として日本語能力試験のN4に合格することが挙げられています。

ご利用者様やスタッフと丁寧なコミュニケーションを取ることが求められる介護の仕事に従事するには必須であるものの、実際にはN4に合格していても、想定される円滑なコミュニケーションには足りない、という意見も聞かれます。

そんな中、日本医療介護協同組合では、N2レベルの日本語能力を持つミャンマー技能実習生の面接が進められています。

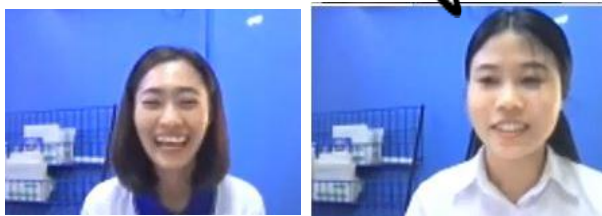
今回は事前面接でルビのない「ヒヤリハット報告書」のテキスト文章を読み、質問にもしっかりした文法で答えていた2名が、無事内定をいただきました。

新型コロナウイルスの影響で入国できない間に学習を続け、N2レベルの高い日本語能力を身につけた優秀な人材をご紹介します。ご興味をお持ちの方は、どうぞお気軽にお問い合わせください。

Q.なぜ介護の仕事に興味を持ちましたか？

A.高齢者をお世話したことがあります。

そのとき、高齢者が笑顔になると、私もうれしくなりました。高齢者の方の残っている人生を楽しくしたい。日本で介護の技術について学びたいと思いました。(原文ママ)



お2人とも内定、おめでとうございます！



ヒヤリハット・事故報告書のオンライン勉強会をしました

2年目に突入した技能実習生たちは「事故報告書」

「ヒヤリハット報告書」に目を通してから業務につくことも増えてきます。

より理解が深まるように、短期で「ヒヤリハット報告書のオンライン勉強会を行いました。

「ヒヤリハットと事故はどう違いますか」

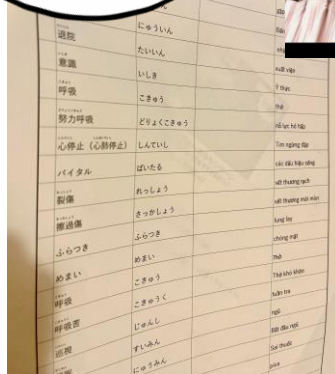
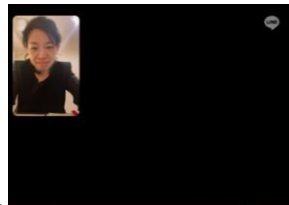
「あなたのヒヤリハットを1つ教えてください」

「なぜ職員全員が記録を読むことが大事ですか？」

など質問を投げかけ、自分の考えをまとめて話すトレーニングにもなり、かなりハイレベルな内容でしたが頑張って取り組んでくれました。

短い期間でしたが、これからも学習に使ったプリントや自習を重ねて、今後の業務に生かしてければと思います。希望者にはこの学習を継続していきます。

事故を記録するのは、記録すると、みんな読めるから、みんな知っています。再発防止できます。



お問い合わせはこちらへ



日本医療介護協同組合 <https://jmcc.or.jp/>
〒102-0093 東京都千代田区平河町一丁目7番20号
平河町辻田ビル7F
TEL 03-3221-7010

